

春日井環境アレルギー対策センター

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当センターは、室内空気環境を改善するために測定、認証、実験、講習など事業展開しています。また企業とエンドユーザーの橋渡しを行い必要なところに情報を届けています。</p> <p>当センターの事業は、多くの方の賛同を得てセクターを超えエコシステムを形成し日本全体が空気環境を改善し健康を促進させ、医療費削減、予防に貢献いたします。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	5	環境アレルギー分野で、代表が女性なのは、当センターが日本で唯一である。一緒に業務を分担しているのもチームメンバーも女性である。女性の働きやすい活躍の場も増やしていく	2021年業務を行うチームメンバー数が女性3人体制→2025年チームメンバー女性を5名体制に増やす
	社会	1 1	日常時、災害時に安心安全な生活空間で過ごすには、室内空気測定器の認知を広め、様々な業種で買っていただき、室内空気の数値化がある居住空間を増やす	2021年室内空気測定器販売台数30台（年）→2025年空気測定器販売台数50台（年）を増やす
環境	1 2	人が安心安全な室内空間を保つには、室内に、揮発する化学物質を発生しないもの、粉じんを発生しないものを選んで生活しなければならない。その理解を深めていただくために、環境アレルギーアドバイザー資格者を増やす	2021年環境アレルギーアドバイザー資格者50人（年）→2025年資格者80人（年）を増やす	